

案内

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間も神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、アドヴェント(紫=悔い改め)、クリスマス(白=栄光・喜び)、エピファニー(緑=恵み・希望・成長)、「待降節」(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「公現節」(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「陰府下り」(黒)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨週」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

青山学院大学 学生・教職員逝去者追悼礼拝

日時 1月25日(水) 12:30~13:00

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂(相模原ウエスレー・チャペル中継)

リーダーシップ・カレッジ

期間 2月1日(水)~2月3日(金)

場所 YMCA東山荘

申込締切 1月17日(火) 但し定員になり次第締め切ります。

参加費 5,000円

申込方法 メールにて申込 (agcac@aoyamagakuin.jp)

オルガニスト養成講座受講生演奏会

日時 2月4日(土) 14:30~16:30

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

大学卒業礼拝

日時 3月25日(土) 9:00、12:00、14:30

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出ください。

記念品を用意しています。報告先メールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2023. 1.16.
1.23.

公現節第3、4週

No. 34,35合併号

教会史の人々 [17]

「三浦 綾子」

(1922~1999)

北海道の旭川に生まれた三浦綾子は第二次世界大戦中、日本の勝利を固く信じる小学校教師として軍国主義教育にすべてをささげました。しかし戦後そのことを深く後悔し、教師を辞職。13年に及ぶ挫折感と病苦の中でキリスト教と出会います。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

ちなみにこの激しい青春の日々の葛藤は、『道ありき』で感動的に描かれています。

1952年にプロテスタントの洗礼を受けた彼女は、聖書が語る希望を伝えたいとの思いから1964年朝日新聞懸賞小説に応募。これに入選した作品が『氷点』でした。日本文学で初めて「原罪」という極めてキリスト教的なテーマを扱ったこの作品は、その後人々に長く愛読されることとなります。その後も夫である三浦光世の支えを受けながら、庶民の立場から「人間はどう生きるべきなのか」を生涯鋭く問い続けました。聖書につながりながら生み出された彼女の多くの作品は各国語に翻訳され、キリスト者のみならず人生に苦しむ多くの人々を今日も慰め、また力強く励まし続けています。

今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

今週の聖句

「私は主、あなたの神。あなたの右手を取って『恐れるな、私があなたを助ける』と言う。」(イザヤ書 第41章13節)

解説：聖書は、神様がいつも私たちと共にいてくださることを繰り返し伝えていています。このイザヤ書の一節は、神ご自身が私たちに慰めるために語られた言葉を記録しています。主は私たちの手を握り、信仰による歩みを教え、義に導き、恐れや孤独の中にいる私たちに慰めてくださいます。人から見捨てられても、神はいつも私たちの手を取って、慰めと力を与えてくださるのです。

「隣人を自分のように愛しなさい。」(ルカによる福音書 第10章27節)

解説：イエスの教えはすべてこの考えに凝縮することができます。隣人愛はクリスチャン生活の核心です。この戒めは、誰もが自分自身を愛していることを前提としています。自分を愛することも重要です。次のステップは、他の人に対して思いやりをもって行動することです。この戒めにとって決定的に重要なことは、イエスが隣人を拡張的に定義したということです。私の隣人とは誰ですか?すべての人と社会です。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

夕礼拝

1月16日(月)

司式 八木 隆之
証詞 齋藤 久恵
(宗教センター職員)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 454 (1節)
聖書 詩編 139:1～3
(旧961頁)

証詞 「人生はわからない」
祈禱
讃美歌 (灰色) 454 (4節)
祝禱
後奏

1月17日(火)

(補講日)

1月17日(火)

(補講日)

1月18日(水)

説教 森島 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 長井 菜穂(教4)
郡山 尚子(総3)
越川伊豆美

招詞
讃美歌 (茶色) 187 (1節)
聖書 出エジプト 3:3
(旧88頁)

説教 「道をそれる人生」
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

1月19日(木)

説教 塩谷 直也
(大学宗教部長)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) 1159 (1,2節)
聖書 マタイ 5:4
(新6頁)

説教 「やりたいことがなくてもいいじゃないか」
祈禱
讃美歌 (茶色) 1159 (3節)
祝禱
後奏

1月20日(金)

司式 高砂 民宣
奨励 山本 美紀
(教育人間科学部教授)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 451 (3節)
聖書 ルカ 22:31,32
(新152頁)

奨励 「なぜ信じるのか」
祈禱
讃美歌 (灰色) 451 (4節)
祝禱
後奏

1月23日(月)

説教 八木 隆之
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 280 (1節)
聖書 ヘブライ 11:1
(新405頁)

説教 「信仰とは何か」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

1月16日(月)

職員による礼拝

司会 荒井恵伶名
(学務課職員)
証詞 田中 瑛子
(学務課職員)

前奏 奏楽 星野友里恵(学務)
渡辺 恵(宗教センター)
堀井美和子

招詞
讃美歌 (茶色) 7 (1節)
聖書 ヨハネ 14:6
(新192頁)

証詞 「探し求めていたもの」
祈禱
頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

1月17日(火)

(補講日)

1月18日(水)

英語による礼拝

奨励 David Reedy
(学院宣教師・理工学部教授)

前奏 奏楽 居郷陽世莉(正心)
堀井美和子

招詞
讃美歌 (緑色) 182
聖書 Philippians 3:13,14
奨励 “A New Beginning”
祈禱
頌栄 (緑色) 215
黙禱
後奏

1月19日(木)

説教 吉岡 康子
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 452 (1節)
聖書 イザヤ 6:8,9
(旧1054頁)

説教 「マイカルの祈り」
祈禱
讃美歌 (灰色) 452 (2節)
祝禱
後奏

1月20日(金)

(補講日)

1月23日(月)

説教 大宮 謙
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 1163 (3節)
聖書 コロサイ 3:12～17
(新363頁)

説教 「イエスの名によって」
祈禱
頌栄 (茶色) 544
祝禱
後奏